

田淵安一 知られざる世界

The Unknown World of Yasse TABUCHI



1.《火の大地》1955年 水彩、クレヨン、紙 当館蔵

2014年7月5日(土) - 9月15日(月・祝)

休館日：月曜日(ただし7月21日、9月15日は開館)

開館時間：午前9時30分 - 午後5時(入館は午後4時30分まで)

観覧料：一般700円(600円)

20歳未満・学生550円(450円)

65歳以上350円、高校生100円

* ()内は20名以上の団体料金です。

* 中学生以下、障害者手帳をお持ちの方は無料です。
その他の割引につきましてはお問い合わせください。

* ファミリー・コミュニケーションの日：

毎月第1日曜日(今回は7月6日、8月3日、9月7日)は、
18歳未満のお子様連れのご家族は、優待料金
(65歳以上の方を除く)でご覧いただけます。

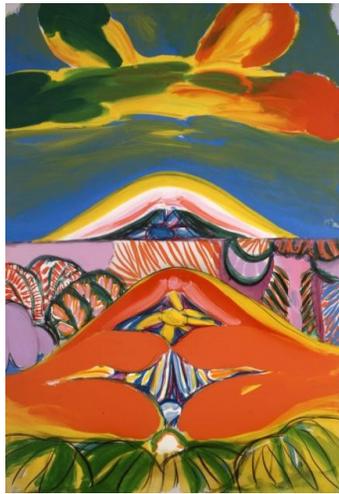
主催 = 神奈川県立近代美術館

神奈川県立近代美術館 鎌倉
The Museum of Modern Art, Kamakura

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-1-53 Tel: 0467-22-5000
<http://www.moma.pref.kanagawa.jp>



2.《樹》1975年 色鉛筆、紙 当館蔵



3.《快樂の圖》1967年 油彩、カンヴァス 当館蔵



4.《曙(「未完の季節」No.18)》1978年 油彩、カンヴァス 当館蔵



5.《無題》1953年 水彩、紙 当館蔵

田淵安一（1921-2009）は、1951年フランスに渡り、以後約60年もの間、同国を拠点に第一線で創作活動を続けた洋画家です。当館では96年に鎌倉館、2006年に葉山館で大規模な個展を開催しています。2009年に作家が亡くなった後、ご遺族より水彩画、版画を中心に多くの作品が寄贈されたことを記念し、本展を開催いたします。

福岡県小倉で育った田淵は、学徒動員で入隊し終戦を迎えます。その後、東京帝国大学文学部美術史学科でドラクロワ以降のフランス絵画を研究しつつ、新制作派協会に出品を続けました。51年にパリに渡った当初の田淵の絵画は、人間などの具象的な形態を留めたものでした。しだいに、当時ヨーロッパの美術界で主流であった抽象表現主義を吸収し、厚塗りのマチエールの作品を描くようになります。さらに、西欧と日本という、異国で制作する画家として根源的なテーマを自問し続け、理知的でありながら奔放な、色彩にあふれた独自の絵画世界を生み出していました。

本展では、当館が所蔵する代表作の油彩画と、新たに寄贈された1950年代から90年代の水彩画、版画など約100点を中心に、アトリエに残された資料なども交えて田淵の創作の軌跡を振り返ります。

〈関連企画〉

■ 学芸員によるギャラリートーク

8月2日(土)、9月6日(土)

午後2時 - 2時30分

申込不要、無料

(「田淵安一」展 観覧券が必要です)

■ わくわくゆったりリセットをプレゼント

7月19日(土)～8月31日(日)に鎌倉館あるいは葉山館にご来館の18歳以下の方にもれなくスペシャルグッズやミュージアムショップの割引券が入った「わくわくゆったりリセット」をさしあげます。



6.《無題》1988年 水彩、紙 当館蔵



7.アトリエの田淵安一 1957-58年頃

お問い合わせ先

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-1-53 Tel : 0467-22-5000 / Fax : 0467-23-2464

Email : fm4313.h6g@pref.kanagawa.jp

http://www.moma.pref.kanagawa.jp

広報担当：長島、三本松 / 展覧会担当：西澤、橋



The Museum of
Modern Art,
Kamakura &
Hayama

神奈川県立近代美術館